役者評判記

チ13
3851
8

役者壽

上

寺多13
1.31
3

特
門チ 13
3851
8
文帯治

役者壽

閲覧

藝雨堂

錄

花の都乃新見世の
賑ひハ
よし原ぬ生えの色乃
三ヤ夏ま
永ゝくの大賀集
しこの
和へ

八百善ご一世一代の大振舞

中〻永まも車ゐも

後もぬく

善の雑煮

為平帝ご高麗前の大入

奥うらまで見もぬ

乃ん坊のやま〻

京大坂名物之指数役者見録

長介 大坂角の芝居

大坂中の芝居

●名古屋の芝居

▲床錦三帖 座本中村のし治 座本芝川友蔵

右座上上吉 勢子 座本中村九蔵 座本芝川友蔵

初上りゝ事のひかり

中央極上吉 福澤幸 市川團蔵 芝川九

左座上吉 大ぬし 守國 中村九蔵 中村九蔵

列様の役ハ後部加減のよし 大当

▲三度ゝく迄

上上吉 嵐 三郎 中村のぶ

ひかさの数なくてハ

上上吉 中村のぶ

上上吉 [illegible] 荻川八蔵 荻川兵衛

上上吉 教之進 [illegible] 浅尾為十郎 門弟

上上上 宝の招き [illegible] 中山文七郎 中村座

上上吉 [illegible] 嵐松三郎 門弟 [illegible]

上上 [illegible] 市川市蔵 荻川兵衛

上上 [illegible] 尾上雷助 中村座

上上 ちとなる [illegible] 中山小三郎 門弟

上上 [illegible] 市川団之助 荻川兵衛

上上 ▲若木の [illegible] 浅尾為十郎 門弟

上上 [illegible] 中村松之助 中村座

上

[illegible] 大谷広右衛門 中村座

上上吉 [illegible] 嵐小八郎 門弟

上上吉 [illegible] 沢村源之助 門弟

上上吉 [illegible] 関三十郎 中村座

上上吉 ▲寛政 [illegible] 大谷広右衛門 中村座

上上吉 [illegible] 中山文七郎 荻川兵衛

上上吉 ▲歌枕 [illegible] 中山文七郎 荻川兵衛

上上吉 [illegible] 浅尾関之助 門弟

上上吉 [illegible] 浅尾為十郎 門弟

上上二　みくまの権現　津村　津村ハ中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主
上上　　ともゑもうく　　　　　　　　　　　　　　　　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　　　　大谷川　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　門松
上上　　相の谷権現　相の谷ハ中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　門松

上上　嵐流ちう　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　坂田明神　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　中村虎御前　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　中村十水寺　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　長谷観音　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　黒村毘沙門　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　中之坊水　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　菊川文殊　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　帝川ほめ　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　帝川吉吉　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松

上上　嵐吉義　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　中村吉吉　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　三狭八ツ　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
上上　谷村吉吉　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　三狭松宮　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松

上上　▲老功ちく　洗尾ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　今村七ツ宮　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　坂正義　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　安吉松之吉　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　古風が松　中村ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　洗尾九ツ　洗尾ノ内ニ有リ　嘉永元年　神主　うづら　門松
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　うづら
上上　車功ちく　洗尾

上

極上吉　▲若女形

上上吉　坂東善六 ㊀

上上吉　嵐三郎

上上吉　瀬川路考 中村

上上吉　市川團十郎 ㊀

上上吉　中村大吉 ㊀

上上吉　沢村宗十郎 ㊀

上上吉　岩井半四郎 ㊀

上上吉　嵐三右衛門 ㊀

上上吉　市川門之助 ㊀

上上　中村芝翫 ㊀

上上　市川鰕蔵 ㊀

上上　尾上松助 ㊀

上上　嵐雛助 ㊀

上上　嵐冠十郎 ㊀

上上　嵐璃寛 ㊀

上上　嵐吉三郎 ㊀

上上　嵐音八 ㊀

上上　嵐猪三郎 ㊀

上上　嵐和三郎 ㊀

上上　嵐和生 ㊀

上上　嵐和七 ㊀

上上　嵐和助 ㊀

上上　嵐和作 ㊀

上上　嵐和三 ㊀

上上　嵐和佐 ㊀

上上　嵐和歌 ㊀

上上　嵐和吉 ㊀

上上　嵐和十郎 ㊀

上上　嵐和蔵 ㊀

上上　嵐和七郎

上上 ▲河岡秀之助 中村座
上上 ▲沢村宗之助 中村深介
上上 ▲中山源松 嵐冠十郎
上上 ▲嵐秀之助 中村福之助
上上 ▲中山来助 若川徳次郎
上上 ▲嵐芳三郎 若川徳次郎
上上 ▲市川左近 若川徳次郎

上上 ▲中村今蔵 中村深介
上上 ▲荻野雛吉 荻野雛松
上上 ▲嵐源之助 嵐福之助
上上 ▲河原崎吉 河原崎吉
上上 ▲若川庄之助 若川徳次郎
上上 ▲若川清吉 若川亀之助
上上 ▲芳沢嵐吉 芳沢嵐吉
上上 ▲中村作之助 中村作之助
上上 ▲若川房吉 若川房吉
上上 ▲市川嵐吉 市川嵐吉
上上 ▲大谷万作 大谷万作
上上 ▲嵐勘之助 嵐勘之助
上上 ▲市川雷蔵 市川雷蔵

一三枡大夫帝　一荻川吉表
一荻川仲之助　一栄川仲之丞
一浅尾奥十郎

極上吉　▲嵐雪巻世

上上吉　▲嵐岩蔵　浅尾為十郎
二のうつり五出勤ス　松の門

上上吉　三枡源之助
せんかうの　嵐雪　ろうぜき

上上　嵐岩蔵
風俗狂句ニ名高キ人ニ候

上上吉　三枡大吉帝
先ノうつりの通リ

上上　嵐団八
おいらんどさやうニ　嵐雪

上上吉　嵐三吉帝

一三枡大夫帝　一荻川吉表
一荻川仲之助　一栄川仲之丞
一浅尾奥十郎

一世一代　●浅尾為十郎
▲劇あり
●中村座ニ而ハ浅尾為十郎

一三枡大夫帝　一荻川吉表
一荻川仲之助　一栄川仲之丞
一浅尾奥十郎

一三枡大夫帝　一荻川吉表
一荻川仲之助　一栄川仲之丞
一浅尾奥十郎

一金　小川　仙次　一振寄　神川福次郎
一振寄　小川宗和寄　一振り　行寄者之人
一以上　和寄者之内　一振り　行寄者之人
一振り　行寄者之内　一金五拾　静沢源吉
一金五拾　静沢源寄　一振り　富寄者之人
一振り　富寄者之人　一金　静沢鶴吉
一金　静沢鶴吉　一振寄　神川福次郎
▲和之部　行寄者之部
静川　如泉　一振り　市岡　和七
益本　二三　一振り　京河九二助
京河鶴助　一振り　益本長義
福井卯十助　一振り　栄川治兵衛
清水屋　金五本寄者　栄川治兵衛
益本寄者之人　一振り　益本彩義
静川　如泉　一振り　静市治平
益本　二三　一振り　江井金兵衛
京河鶴助　一振り　夜岡万作
福井卯十助　一振り　夜岡万作
清水屋　金五本寄者　一振り　益本彩義
千秋万歳　一振り　益本彩義

發起人

一金　五拾両　発起人之上　一振り　行寄者之人
一金　五拾両　発起人之上　一振り　行寄者之人
一金　五拾両　発起人之上　一振り　行寄者之人

村ゑおゐて元禄十年の検地ニ而高二百
のゑ二石同断ゑゐて高二百石ゑ
ゑのゑ八俣名ゑゐて高二百石ゑ
村ゐて元禄十年ニ而高二百石ゑ
上上吉の三等ゑ以来ゑ而ゑ
ゑのゑんゑゑゐゑゑゑゑゑゑ
那波ゑ国の郡ゑ而ゑゑゑゑゑ
ゑの脇ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
成ゑ後ゑ初ゑ而ゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
あゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
せゑ[ゐん]とゑゑゑゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ

名跡ゑて元和ゑ何ゑ百ゑゑ
ゑゑゑ郡ゑ而[ゐん]名ゑゑゑ石ゑ[ゐん]ゑゑゑて
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ
ゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑゑ

十一月廿一日より初櫓金幔幕

中村座
吉例之図



大吉 赤色く花は元の身に帰るやどごぞ千年の春 中村元

大吉 今ぞ知る行末遠き人の為 今ぞ知る行末遠き人の為 今ぞ知る行末遠き人の為

上上吉

上上

市川市蔵 若川弥

上上

尾上雷助 中村

上上

中山小三郎 中村

上上 ▲若き立役 市川團之助 後の九

大坂より 座本 松村龍雲 上上

大坂より 座本 中村福之助 上上

大坂より 座本 中村松

上上吉 ▲若き立役 大谷鬼次 後の友

大坂より 座本 中村九

上上吉 三枡 関三十郎 中村九

大坂より 座本 中村九

▲実悪しく弥

上上吉 ⑩ 大谷吉助 中村座

大切 こくそ

坂の下の社の

実検の

おまさ

らの

上上士 沖山新之丞 福川氏

▲敵役之部

上上吉回 ㊎ 中山公五部 春川作

上末 ばくのかりまくらもとうとうて雨も味ひあて今でのこと 中末 ちやうすきまでこうろうさま想ふそうそうの雨だれのおとなよ 神 女郎ぐるまは 神 女郎ぐるまは 神 女郎ぐるまは

上上一 浅尾安之丞 中村九

上上一 中村元蔵 若い衆

上上 ○ 紫雲閣宝龍 中村雀

上上 大谷門蔵 中村九

上上　㊐　桐生谷村　喜部　義門

上上　十吉　三枝松八郎　中村九

上上　㊀　今村七三郎　中村九

上上　㊁　濱松二太夫　義門

上上　㊂　濱尾為吉　門右

上上　㊃　江戸坂正蔵　中村九

▲元治元甲子

出勤あるべきの旨仰せ渡さるべく候。尤も御役儀の
勤向き大切の事ゆえ、万一病気等にて出勤なし
おくべきの儀これあるにおいては、その段
あらかじめ御届け申すべく候。

▲道斗師

上上吉 十 大谷徳次郎 中村九

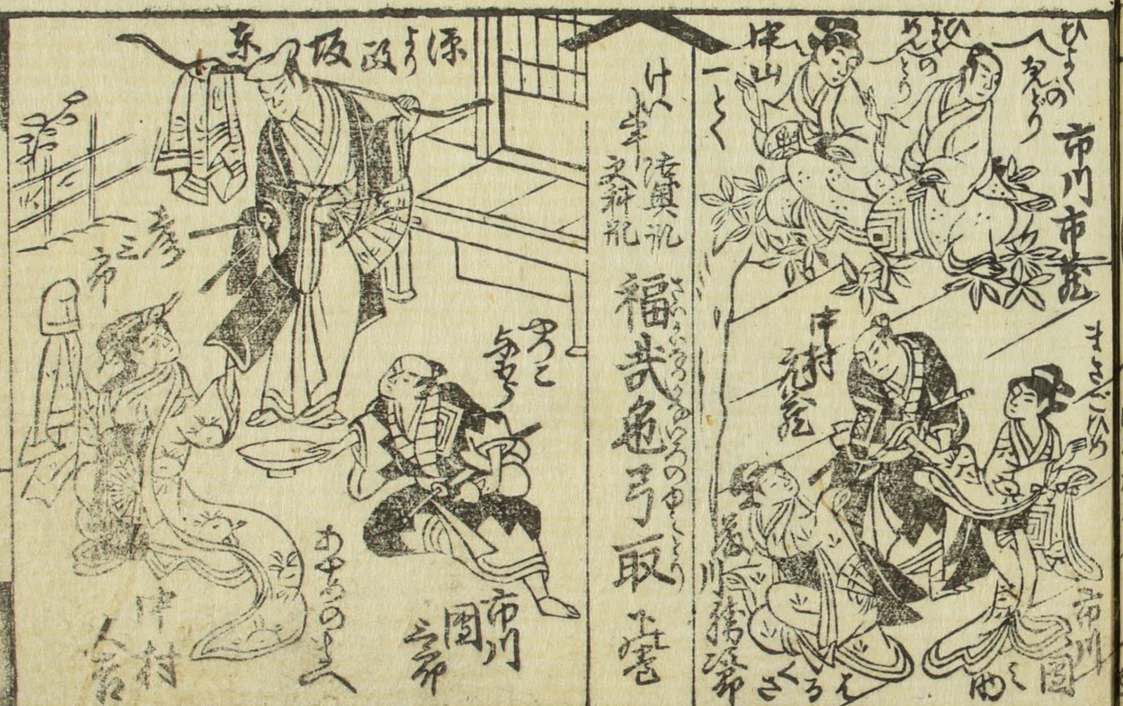
去年より九代の新七今又如斯の大当り
[頭取]去年より大当ばかりの座元なれども
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[評判]新七の芸ばかりは大当りなきのみか
[東西]新七の芸ばかりは大当りなきのみか

▲名女形こゝ元

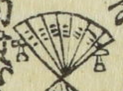
極上上吉 瀬川路考 中村九

[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも
[評判]老ひ盛ん千年万年の末までも
[東西]老ひ盛ん千年万年の末までも


市川團蔵
八蔵
中村芝翫
浅尾奥十郎
嵐三右衛門
中村福助
市川團十郎
尾上菊五郎
坂東三津五郎
中村歌右衛門
嵐吉三郎
中村翫雀
中村橋之助
市川染五郎
中村獅童
中村勘九郎
中村七之助
市川海老蔵
市川新之助


市川市蔵
中村福助
中村芝翫
嵐吉三郎
嵐橘三郎
中村翫雀
中村橋之助
市川團十郎
市川染五郎
坂東三津五郎
中村歌右衛門
中村獅童
中村勘九郎
中村七之助
市川海老蔵
市川新之助

上上吉



歌川友吉 画

上上吉

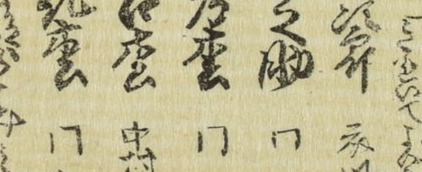
中山一徳

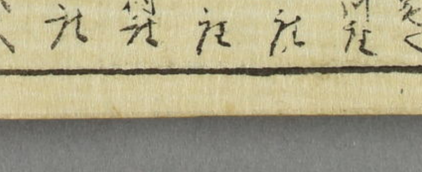
上上吉 中村大吉 [illegible]

上上上上上上上

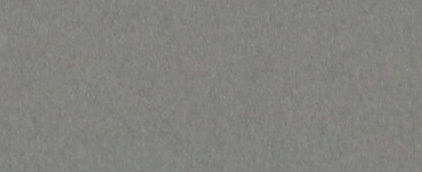


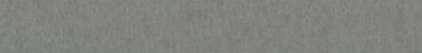








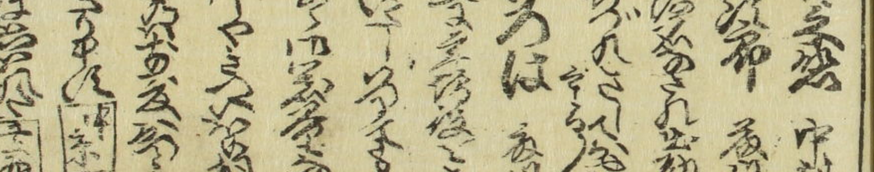




上上



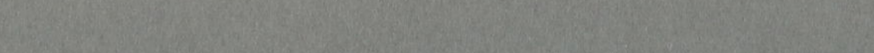












上上
上上
上上

又かゞめくゞ【振】秋ぎ
ぼの萩の末ごとに露の玉ぬきて連
ねたるやうにおきわたしたるを
せんのまゝにおきてかへりて後
歌よめといふに
とよみ侍りしかばその
のやうにぶんぶんの
▲兩吟体
上上吉 山下八百義
【東方】若手家元大関でありますが【ママ】の四ツ
いづれもおとらぬ
玄成流家元の例にもれず
てうこ屋のつゞみ
長もちせんべいの
てんぷら【振】秋の大阪の
この句いさゝか

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第九

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第八

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第七

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第六

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第五

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第四

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第三

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第二

頭　嵐氏者成[illegible]

上上吉　三秩父御前

頭　三秩父御前の名前の名乗りの名ゝ
[illegible]

上上　嵐第一

頭　嵐氏者成[illegible]

東京都立中央図書館蔵書

▲立役敵役若衆
市川ぼたん助　三桝光之助　中山栄寿　嵐久吉　荻川八四郎　竹島松太郎　市川門蔵　嵐久蔵　中山栄三郎　荻川友蔵　嵐徳蔵

▲若女形
沢村栄三郎　嵐菊蔵　荻川友蔵

国立国会図書館蔵書

汉书表 十

極上上吉

瀬川路考


福武龜弓取
市川市蔵
中村福助
市川團蔵
中村大吉


相續石橋山
市川團蔵
中山文八
浅尾奥山
山木判官
浅尾團次
荻川友吉

上上吉



森川友吉 江戸本

上上吉 中山一徳

上上吉 中村大吉 吉川九

上上十

大阪

上上上上上上上上



上上上
上上
上上

上上
上上
上上

▲ 祭附俳諧の始まり

上上吉 ○ 山下八百龍

京都 老年家業を子孫へ譲りて後悠々と楽遊の身となり
いつも中元出勤するがごとく毎日八ツ半頃に来り
夜五ツ頃に帰るを例とす

上上吉 三拝徳の部

図 神氏さまざまの先祖ひろめの名人やら
その三段ぐらいとは異なるところ
ぐらの利益あり

上上 嵐 若松

図 嵐氏を成長をみるまで
ありがたき名人

ありがたきおかげをもって
ありがたきことでございます

上上吉 三拝徳の部

図 そくさいのもろもろの
願ごとは速やかに吉事ありと

上上 嵐 八

図 開のもろもろ
人柄のよろこびみえ

上上吉 嵐三大部

図 その時日の吉日のよろこび


浅尾
為十郎
高麗納
一世一代
熱汁中
後ろ
生勇
坂東三
市川
團蔵
浅尾
為十郎

極上吉日　一代記

浅尾為十郎　歌舞伎座　演出

[illegible]

[illegible]

[illegible]

毛利九左ヱ門小姓ニ而
宅まで同道ス
ところの者ども
今般多年代記の
あるまじきことゆえ
ようにとの
仰渡ニ而
ぞうが御
ぞうまで
御家中
ぞうまで

○勝系譜

- 毛利九左ヱ門―沢井腹五郎―稲葉東蔵
  - 三輪嘉兵衛
- 天海ぞうがレ―毛代善六―兵法師範右ヱ門
  - 柿木金助
    - 阿波屋勝
    - 鬼王新左ヱ門―俣達与兵衛
      - 安達筋
      - 五斗兵衛
  - 竹龍借奴―曲馬宮九
  - 月代曲剃―傘貫源太
    - 桃食婆

○男系譜

- 白太夫
  - 舟盛権帥―酢屋茶左ヱ門
  - 弥陀六―新村猿左衛門
    - 春の物は―大百屋だゞ
    - 八百屋だゞ
    - 張板屋だゞ
    - 千世お鶴―長寿婦人閣
- ぞうとも称ス
  - 米屋藤左ヱ門
    - 修理者左内
  - 近江屋源左ヱ門
    - 漁師鬢七
    - 宅の駄六
    - 鍛冶屋長衛門
- 加賀守忠左ヱ門
  - 笹鳥塚伴次
- 直松太郎
- 大庄屋重右衛門

姉子太良 ― 物部守彦 ― 和藤内
熊谷次郎 ― 未曾義賢

奇襲参詣門 ― 石堂助解由 ― 父介九大夫

忠臣義
高師直 ― 梶原平二

鳴神上人 ― 黒雲坦前 ― 無垢坦門

蘭平 ― 左甚五郎

国七ヶ国長吉寺同ヶ太刀後袋
千秋万歳の寿を祝ふ
のつるぎ多級の刀
ひらく
千秋万歳の寿

京都祇園祭礼の壱日 公家衆 大名黒装束

大牧清兵衛誕生の事柱言の部別録

名代 松平十八郎 ― 中山綾吉

名代 福原九右衛門 ― 牧嶋亮之助

大平記菊水の巻 ― 又版彼

琴平金銀銭三種直寶 ― 大平一巻

名代 大和屋甚兵衛 ― 三社神境内

大平記忠臣講釈 ― 大原屋勇七

琴平金銀銭三種直寶 ― 金毘羅川湊第一の船宿 ― 金毘羅川湊第一の船宿

災厄除守 ― 三社 ― 三社神境内

名代 石村石之助 ― 石村石之助

大平記忠臣講釈 ― 大原屋勇七

琴平金銀銭三種直寶 ― 金毘羅川湊第一の船宿

災厄除守 ― 三社 ― 三社神境内

名代 石村石之助 ― 石村石之助

一日一枚

この札 松浦川氏より出ス
この外二百枚ニ百村石之助

奥ニ曰有●

平井住昌　大西　芙蓉
浪辺保　芙蓉
卜幻来武　大西
印井宝光　大西
板田令時　芙蓉

▲三後ノ部

極上吉
大上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

嵐川精蔵　竹田
中村伸蔵　竹田
谷村精八　大西
嵐川宝蔵　竹田
嵐令蔵　芙蓉
静山宗幸　竹田
中西緑亭　大西
婦川源吉　竹田
中西久衛　芙蓉
中村富蔵　大西

上上吉
上上吉
上上吉
大上吉

▲実ノ部

石村友義　大西　芙蓉
中村八右衛　竹田
中西七三郎　大西
石村友九郎　竹田

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

▲恵ノ部

中村友三　竹田
河岸勝次　大西
沢村国蔵　芙蓉

上上吉
上上吉
上上吉

▲歌ノ部

嵐吉蔵　芙蓉
中村歌六郎　大西

上上吉
上上吉
上上吉

▲亀ノ部

中村友三　竹田
河岸勝次　大西
沢村国蔵　芙蓉

上上吉
上上吉
上上吉

上上士
上上士
上上
上上十
上上
上上
上上

上上吉 大あり
上上吉 大あり
上上吉 大あり

上上書
上上
上上

一水本幸之弟　一綾本侍　久表
一坂東幸吉　一柏井三吉　一坂東安吉
一中山勇吉

▲石村幸松

一嵐川氏之弟　一汐村忠松
一萩野安之弟　一嵐本重次郎弟
一汐村栄次郎弟　一中村源吉
一雲鶴吉郎弟　一石村勝弟
一雲鶴吉郎弟　一中村助吉
一雲鶴吉之弟　一嵐吉之弟
一市川氏之吉　一嵐吉之弟
一石村重次郎弟　一嵐重次郎
一嵐吉之弟　一泉川石雲
一汐村重次郎弟　一芸村源吉
一中村理兵衛

▲石村百之助

百村百之弟　竹田
雲鶴氏之弟　吉次郎
中山源吉　代参

上上書
上上書

▲鬼塚幸吉

嵐吉之弟
山中宗右衛門　代参

▲狂言能

篠田金次
竹田喜久助
辺要加造

大西
中山源吉

三之丞
松嶋氏之弟

永井業次
鈴木三吉
宗門宗二
宗門星松
宗門竹葉

永井四
石村百之弟

松岡佐治
鈴木八郎
宗門重平
辺慶次人

千秋万歳楽

大坂芝居之者数多無之候
稲荷祝詞之事
源extra_id_0
加見
十月
男作
十月
弐三番
細工人 竹田
細工人 竹田
細工人 竹田
大坂小芝居之事
十月
悪
弐三番
細工人 竹田
大坂小芝居之事
●乍去名物饅食おかず等
▲立役之部
市川宗
嵐璃
芳沢
中山文
嵐璃
芳沢
中村歌
石村友
芳沢八
坂田万
若村宗
若女形之部
桐山小
虎屋饅頭
亀屋八橋
播磨屋
嵐璃
播磨屋
嵐璃
播磨屋
嵐璃

伏見屋茶巾
大村胡桃餅
中村藤の餅
姉川梅の家
高津湯の花
　手伝いの男ども
御霊境内名代善兵衛後者細工人竹田左太馬
　手伝い婦ども
●名古屋実西軒後者
▲立役
牡丹餅　竹田秀之助　嵐雛助
饅頭餅　竹田百吉郎　百姓の助
珠光餅　竹田化美　中出於多助
小金餅　竹田吉吉　中村富蔵つく人
公冕餅　竹田市吉郎　市川富蔵つく人
若菜餅　竹田紋之助　嵐松之助つく人
柏餅　竹田卯之助　嵐雛助つく人
小豆餅　竹田まつ次　竹田金蔵つく人
唐参餅　竹田金蔵　中出富蔵つく人
麦の餅　竹田錦弥　嵐雛助つく人

焼餅　竹田豆之助　若村芳之助つく人
雑煮餅　竹田亀次　竹田松蔵つく人
行智餅　竹田吉吉郎　竹田松蔵つく人
▲若女形
御神酒餅　竹田和木　若村芳之助つく人
遠目餅　竹田民之助　嵐雛助つく人
粟餅　竹田十次郎　嵐吉三つく人
豆餅　竹田鶴吉　竹田松蔵つく人
顔餅　竹田よしの　竹田松蔵つく人
加さ餅　竹田吉吉　嵐雛助つく人
野良餅　竹田源之助

大坂社内名代善兵衛後者同縁
稲荷境内名代善兵衛　細工人　竹田陸奥
方角境内名代善兵衛　細工人　竹田弁記
▲立役
至上上吉　中村歌助
上上吉　市川猪之助

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

▲宴
厅园仁之邨 いる
中山飛く助 ロ
嵐系気 ヲテ
中山喜吉 ロ
中山巳く吉 いる
中山中気 ロ
松的秀く助 ヲテ
石村平衣 ロ
箱川静吉邨 いる
中村市義 ヲテ
大谷友義 ヲテ
嵐蘭義 いる

▲歌
役く邨
濱尾演邨 ヲテ
嵐竜義 いる
中山喜津邨 ロ
大谷力雲 ロ

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

厅号改吉い 正 竹田源吉さ
中浦三南義 ヲテ
箱川平邨 ヲテ
市川九竜 ロ
沢村純く助 いる
濱尾条義 ヲテ
雲龍邨 いる

▲若
中浦世弥く邨
箱川巳く助 ヲテ
中村千六 ロ
芳沢龍雲 いる
嵐太稲源 ヲテ
厅号三吉 いる
中山福雲 ロ
濱尾錠邨 ロ
泉川八十七 ロ
若嘉吉邨 ヲテ
沢村国雲 いる

上上

上　　芭川友江

上　　松本万代

上　　沢村弘表

上　　沢村長子

上　　竹田佐市

上　　竹田栄松

上　　竹田万枝

上吉　　熱海　千蝶

京都　　常川宇兵衛

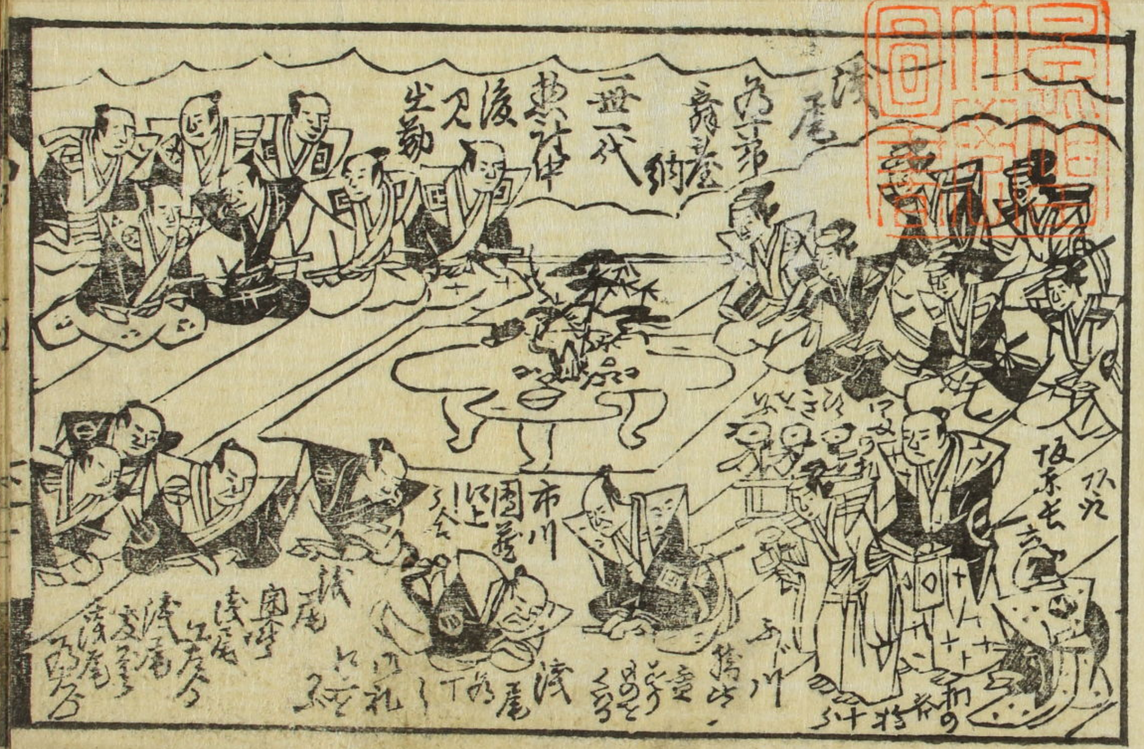
京都　　常川宇兵衛

京都　　常川宇兵衛

やまと言葉

下

千多北
139
4


一世一代
勤め納め
千秋楽
市川團蔵
浅尾
浅尾
浅尾

極上上吉(三)淺尾奥山十郎 ○

[図]

毛利九左衛門の家人小幡江左衛門その
宅を中屋敷と云ふ二世一代

是をの者初代元祖の名を以て永延 大沢九
今数多年代記の名ありてこれをうけつぐ事
あり中にもこれをうけつぐ事
もとの名ありてこれをうけつぐ事
松の名ありてこれをうけつぐ事

○勝手系譜

- 毛利九右衛門―梁井殿五郎―稲葉東藏
- 天海ヨリガレ―毛代善六―兵法師萬左衛門

柿木金助 三瀦亀左衛門

阿波屋勇助
鬼王新左衛門―伊達三兵衛
安達繁助
五斗兵衛

籠借奴―曲馬宮九
月代曲利―傘貫源太
桃喰婆

○男系譜

- 舟形権兵衛―酢屋弥左衛門
- 白太夫―孫陀六―新村猿左衛門

- 春の物妙―一个女お鶴―長吉婦ふく
- 八百屋だゞ
- 張紙屋だゞ

- 近江屋源蔵―漁師鰹七
- 弥太郎―さつきの駄六
- 鍛冶ノ宅兵衛

- 加賀屋吉右衛門
- 鐙屋塚左次
- 直松太市
- 大庄屋重兵衛

姉子大臣（かしこき姫）
- 物部守彦
- 熊谷次郎 ― 和藤内
- 本曽義賢

奇慶急門（きけいきゅうもん）―石堂勘解由 ― 谷九大夫

忠臣蔵（ちゅうしんぐら）
高師直（こうのもろなお） ― 梶原平三（かじわらへいざ）

鳴神上人 ― 黒雲急門 ― 愛染門

蘭平 ― 左甚五郎

因七月長吉 幸同之太郎 佐藤茂右衛門

千秋万歳 大神楽

京都祇園祭礼 公家衆 公家装束

大阪道頓堀芝居前狂言看板引幕

名代 松本名左衛門

名代 坂東彦三郎

名代 大平記忠臣講釈

名代 大平記菊水之巻

名代 金銀銭三種直賀

名代 三社祭礼

名代 石川五右衛門

名代 中山文英

名代 中山安兵衛

名代 山下利兵衛

名代 三社神輿洗之儀

名代 石川五右衛門

大平記忠臣講釈 大序より四段目迄 一日一夜通し狂言

三社祭礼 浅草川の祭礼 浅草寺の祭礼 山王祭礼 神田祭礼 三社神輿洗之儀 中村座 市村座

三役三番表奥ニ曰有ル 慈寒前

平井伊四郎　婦川新七郎　大西
浅辺縫　坂本三蔵弟　芙蓉
下山久太郎　尾上新九郎　大西
印井吉光　下山久蔵　大西
坂田今吋　西村登与馬　芙蓉

▲三役之部

極上吉　婦川稲蔵　竹田
大上吉　中村伴蔵　竹田
上上吉　谷村精八　大西
上上吉　石川宇兵衛　竹田
上上吉　嵐金蔵　芙蓉
上上吉　榊山四郎　竹田
上上吉　中山綾弥　大西
上上吉　婦川猪吉　竹田
上上吉　中山久太郎　芙蓉
上上　　中村源吉　大西

▲実意之部

上上吉　松浦松右衛門　竹田
上上吉　石村友蔵　芙蓉
上上吉　中村八百蔵　竹田
上上吉　中山七三郎　大西
上上吉　石村友九郎　竹田

▲義理之部

上上吉　中村友三　竹田
上上吉　河内山勘　大西
上上吉　沢村国蔵　芙蓉

▲敵役之部

上上吉　嵐仁蔵　芙蓉
上上吉　中村敬次郎　大西

▲道外之部

上上吉　中村友三　竹田
上上吉　河内山勘　大西
上上吉　沢村国蔵　芙蓉

▲敵役之部

上上吉　嵐仁蔵　芙蓉
上上吉　中村敬次郎　大西

上上士
上上士
上上
上上十
上上
上上
上上
上
婦人養子第 大一 中山安兵衛養子 大一
婿養子第 大一 荻野弥兵衛養子 大一
中村喜右衛門 大一 三枡林蔵養子 大一
中村彌次第 大一 三枡林蔵養子 大一
松井宇兵衛第 大一 坂東彦作養子 大一
中村彌次第 大一 三枡緑吉養子 大一
中村彌次第 大一 坂東彦作養子 大一
掛山子爺第 大一 坂東幸之助第 大一
三枡林蔵養子 大一 谷村彌右衛門第 大一
坂東彦作第 大一 市川左近第 大一
上上
上上
歌修行中相
上上吉
上上
上上
上上

上上吉 大吉
上上吉 大吉
上上吉 大吉

一水戸家之部　一紫府　久表
一坂東方　吉　一栃井　三吉
一中ム　鶴亀　一坂東　吉

▲石村氏之部　一汲村　岩松

一荒川氏之部　一荒木　宗部
一荒野　安之部　一荒木　宗部
一汲村　武次部　一中村　漆雲
一雲鶴　吉住部　一石村　勝部
一雲鶴　吉住部　一中村　勘雲
一雲鶴　吉住部　一中村　勘雲
一市川　嵐吉　一嵐　宗吉
一石村　宗之部　一荒木　宗之
一嵐　吉之部　一泉川　石雲
一汲村　亀次部　一芸村　数雲
一中村　里次部

上上書
上上
上上

▲お役之部

石村石部　竹田　宗部
里之助　荒木　宗之
中山　漆雲　鶴部

▲惣奉行

嵐　吉部　芸者
中山　京太郎　大夫

▲狂言能

観世　清次郎　大夫
金春　八郎　大夫
宝生　新之丞　大夫
金剛　巌　大夫

石村石部

千秋万歳楽

松田佐治　笛
井筒　八郎　大夫
宗厚　平　遊慶之人

石村石部

千秋万歳楽

松田佐治　笛
井筒　八郎　大夫
宗厚　平　遊慶之人

鶴亀

紫府　乱序

亀井蒙作　笛
宗厚　宗二　大夫
宗厚　望橋　大夫
宗厚　竹葉　大夫

▲惣奉行

嵐　吉部　芸者
中山　京太郎　大夫

▲狂言能

観世　清次郎　大夫
金春　八郎　大夫
宝生　新之丞　大夫
金剛　巌　大夫

▲惣奉行

嵐　吉部　芸者
中山　京太郎　大夫

▲狂言能

観世　清次郎　大夫
金春　八郎　大夫
宝生　新之丞　大夫
金剛　巌　大夫

▲惣奉行

嵐　吉部　芸者
中山　京太郎　大夫

▲狂言能

観世　清次郎　大夫
金春　八郎　大夫
宝生　新之丞　大夫
金剛　巌　大夫

大坂御城内之部

稲荷境内之部

深井権次郎　細工人　竹田陸奥
加賀屋勇次郎　作　五鳥会
土用すゐもの問屋　能登屋勝右衛門
弐三番　番組　今様新人

御城内之部

男作
土用すゐもの問屋　能登屋勝右衛門
弐三番　番組

御城内之部

深井権次郎　細工人　竹田右京亮
加賀屋勇次郎　作　五鳥会
土用すゐもの問屋　能登屋勝右衛門
弐三番　番組　今様新人

大坂御城内之部

土用すゐもの問屋　能登屋勝右衛門
弐三番　番組

深井権次郎　細工人　竹田右京亮
加賀屋勇次郎　作　五鳥会
能登屋勝右衛門　相撲頂
弐三番　番組　今様新人

大坂御城内之部

土用すゐもの問屋　能登屋勝右衛門
弐三番　番組

深井権次郎　細工人　竹田右京亮
加賀屋勇次郎　作　五鳥会
能登屋勝右衛門　相撲頂
弐三番　番組　今様新人

大坂御城内之部

●乃至名物数寄屋橋筋波者深井権次郎細工竹田右京亮
▲立役之部　市川宗三郎
虎屋勝次郎　嵐璃寛
千代田山小四郎　芳沢八蔵
後藤雀郎　坂田万蔵
亀山雛汁　中村歌之助
▲実悪之部　嵐三五郎
大西彊　嵐璃寛
大仁美奴　中山七三郎
砂場茶屋　嵐音八
中屋流亀　嵐三五郎
岩屋勝次郎　嵐璃寛
小松屋焼　中村歌之助
赤坂屋勝次郎　石村友右衛門
▲若女形之部　芳沢八蔵
千倉万能　坂田万蔵
若女形之部　中村歌之助
柳山小四郎　中山文七

伏見屋善市
大村胡桃餅
中村善重
婦川梅之助
笹川亟之助
高澤湯屋商

右之外御霊境内家作普請後援細工人竹田左太馬
手伝之者数多ニ付略ス

● 忠之御代実録数多ニ付略ス

▲ 立役

牡丹餅　竹田秀之助　扇雀門
饅頭餅　竹田百之助　百蔵の門
珠光饅　竹田能美　中山宅蔵門
小金餅　竹田吉吉　中村芳蔵門
公見饅　竹田市之亟　市川団蔵門
菖蒲饅　竹田紋之助　嵐冠次門
柏餅　竹田卯之助　嵐猪八門
小豆餅　竹田吉次　市川団蔵門
唐麥饅　竹田金蔵　中嶋門
麦の餅　竹田駱駝　嵐猪八門

燒餅　竹田鳳三郎　笹村善門
雛波餅　竹田亀次　笹川友蔵門
紗賀餅　竹田吉四郎　中村芳蔵門

▲ 若女形

饅頭餅　竹田和木　中村芳蔵門
道明餅　竹田民之助　笹川友蔵門
桑餅　竹田十次郎　嵐冠次門
豆餅　竹田鶴吉　中村芳蔵門
顔餅　竹田ふくの　笹川繁蔵門
加さ餅　竹田吉吉　中村芳蔵門
肘巴餅　竹田源之亟　中村芳蔵門

手伝之者ハ略ス

大坂社内ニ於テ芝居興行
稲荷境内芝居
汁摩境内芝居

▲ 立役

細工人　竹田陸奥
細工人　竹田弁記

役ニ依テ
中村歌助
市川猿之助

至上上吉
上上吉

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

▲寅

上上吉
上上吉

▲歌

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

庁園仁之部 ㋮
中山飛之助 ㋩
嵐系統 ㋮
中山高吉 ㋩
中山巳之吉 ㋮
中山中統 ㋩
松嶋秀之助 ㋮
石村平衣 ㋩
嵐川梅吉部 ㋮
中村市蔵 ㋮
大谷友蔵 ㋮
嵐蘭蔵 ㋮
浅尾演九郎 ㋮
嵐竜蔵 ㋮
中山惠次郎 ㋩
大谷力雲 ㋩

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

庁号改吉い

▲若

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

嵐川平蔵 ㋮
市川九竜 ㋩
沢村紀之助 ㋮
浅尾条蔵 ㋮
雲嶋彩之部 ㋮

一正 竹田源吉 ㋮
中嶋三南蔵 ㋮
嵐川巳之助 ㋮
中村千太 ㋩
芳沢雄雲 ㋮
嵐来福漆 ㋮
庁号之吉 ㋮
中山福雲 ㋩
浅尾演蔵部 ㋩
泉川八十七 ㋩
嵐喜蔵部 ㋮
沢村国雲 ㋮

上上

上上　市川友江　松本万代　上上　岩村氏長い　上上　風宗子い　上上　沢村花子い　上上　竹田佐市さ　上上　中山梅之助い　上上　竹田男松さ　上上　中山梅吉い　上上　竹田万蔵さ

名に相応二枚目

大上上吉　▲熱参詣　沢村田之助

千駄万歳

京の都も年の三月吉日

八千代文字屋八左衛門板元

江戸二丁目之芝居役者同様

さる町　中村勘三郎　市村羽左衛門　河原崎権之助

ふる町　市村羽左衛門

こぶき町　河原崎権之助

▲熱参詣　沢村田之助

○乃至三都共に芝居の名のごし

大上上吉　松本幸四郎　市村羽左衛門

こゝろと仲割れ唐もろこしの慕ひ

▲立役くらべ

上上吉　坂東三津五郎　中村勘三郎

門出世のつゞひのこと

上上吉　坂東八十助　中村勘三郎

色の師匠ちやんかちらし

上上吉　坂東三津五郎　中村勘三郎

色の師匠ちやんかちらし

上上吉　坂東八十助　中村勘三郎

ものとさせてるもよし

上上吉　沢村源之助　市村羽左衛門

ひいきの役ぐ役ぐのこと

上上吉　市川高麗蔵　中村芝翫

上上十五　わさおぐさ　岩井粂三郎　二代や
上上十七　役者うぐひすかゞみ　市川門之助　市村九
上上十七　どこやら小唄の合方　市川門之助　市村九
上上十七　助六　曽我の対面　三河や
上上十七　由縁江戸桜　中村九　福吉や
上上　ぢんくどう　尾上紋三郎　河原九
上上　結ぶ神の初午　大谷鬼次　門九　大和や
上上　歌人形　市川七蔵　門九　木村九
上上　歌人形よごせのよ　嵐　翠　市村九　成田や
上上　忠臣蔵二段目　坂東簑十郎　河原九
上上　忠臣蔵二段目　市川演蔵　中村九
上上十三　忠臣蔵二段目　市川男女蔵　市村九

上上十三　忠臣蔵の流れ　瀬川かや
上上十三　▲実事　嵐　三八　中村九
上上十三　初ものゝ　滝尾三五郎　市村九
上上十三　つゐて来やう　箱川長三郎　河原九
上上十三　沢村東蔵　市村九
上上十三　仇のゝ風　川瀬や　中村九
上上十三　市川友蔵　中村九
上上十二　敵役のあやつり　嵐冨十郎　河原九
上上　面そうさい　相馬後家　ぐりくや　市村九
上上　面そうさい　亜三川団蔵　市村九
上上　面そうさい　荻蔵　中村九
上上　面そうさい　市川門蔵　河原九

上ノ上 市川三升 市村座
上上吉 尾上松助 同座
おろく浪風のごとく 敵役うく弟
▲敵役
上上上 嵐雪八 中村座
なるほどうまい 松本幸四郎 市村座
上上上 ユミハリ月も流るるごとく 名ごりや
上上 松本小次郎 市村座
久吉のかりと今やくらく 松助や
上上上 中島和国蔵 河原崎座
なるほどうまいでも悪い 中ほどや
上上吉 坂東龍蔵 中村座
菊川叶助 同座
中村助三郎 中村座
上ノ上 坂東彦三郎 市村座
坂東門蔵 市村座
坂東八十助 市村座
坂田五平市 同座

上上 嵐雪 中村座
上上 坂東伴蔵 中村座
坂東利根蔵 中村座
坂東国蔵 中村座
上上 坂東金太郎 中村座
市川門之助 中村座
大谷広右衛門 中村座
上上 碁盤忠蔵 中村座
市川十蔵 市村座
沢村宗十郎 市村座
上上 市川団九郎 市村座
市川門蔵 市村座
市川流の師匠 市村座
大谷広治郎 中村座
上上 中浦孫市 河原崎座
尾上小次郎 河原崎座
嵐雪 河原崎座
上上 若干頭龍 河原崎座
中村秀蔵 河原崎座
尾上福蔵 河原崎座
▲名外
上上 坂東秀佳 河原崎座
かうまいおもしろい 狩衣や
上上 坂東大吉 中村座 中村雀右衛門
下一三

▲若女形うし郎

上上吉　岩井紫二郎　中村社
上上吉　瀬川路之助　中村社
上上吉　瀬川菊之丞　中村社
上上吉　瀬川源之助　中村社
上上吉　瀬川菊之丞　中村社
上上吉　瀬川雛之助　中村社
上上吉　市川おのへ　中村社
上上吉　瀬川菊之丞　中村社
上上吉　瀬川雛之助　中村社
上上吉　市川おのへ　中村社
上上吉　小佐川七蔵　中村社

若衆の仕出し

上上　岩井紫二郎　中村社
上上　尾上綾之助　市村社
上上　姉川房次郎　中村社
上上　姉川秀代之助　中村社

一上　岩井紫二郎　中村社
一上　岩井紫二郎　中村社
一上　瀬川路之助　中村社
一上　中村七三郎　中村社
一上　岩井紫二郎　中村社
一上　瀬川菊之丞

上上吉　初めより社稷特よ　成田や
上上　ほめそやすべて雅もの花のかや　森田幼冰　中村や
上上　風和之帝　中村屋
上上　市川その春霞哉　市村屋
上上　風吉吉　中村屋
上上　大谷春次　門屋
上上　中村仲次　日社
上　中村市代蔵中　一上　坂東彦平中
上　忍井久次郎中　一上　坂東大蔵中
上　忍井福之助中　一上　坂東善助中
上　坂東大蔵中　一上　松本源次郎中
上　中村三甫松市　一上　南北亜之市
上　坂東彦平今市　一上　市川栄蔵市
上　市川栄蔵市　一上　市川栄次郎市
上　市川松之助市　一上　沢村紀伊市
上　沢村紀伊市　一上　浦川友吉市
上　浦川友吉市　一上　坂東龍雲市
上　坂東龍雲市　一上　忍井梅之助市
上　坂東彦平中　一上　坂田富吉河
上　坂田富吉河　一上　市川善雲坊
上　市川善雲坊　一上　忍井忠蔵中

上上吉　功上上吉　▲勢　坪山富三郎　浦賀
上上吉　功上上吉　▲熱　坪山富三郎　浦賀
功上上吉　▲春油
功上上吉　▲須川常世　市村
功上上吉　▲須川常世　市村
功上上吉　▲一世一代芸尽納　市川八百蔵　中村
大上上吉　功成て引退く春も　梅花
大上上吉　▲三笠夫人　中村勘三郎　市村
上上　▲三笠夫人　中村勘三郎　市村
上上　▲三笠夫人　中村勘三郎　市村
上上

▲狂言

中村庄

市村庄

河東清庄

▲ 古渡々 永一

上上士回 ㊀ 永楽通宝 河原光

図 初鋳の時に於ては大きさ

内裏に青蓮寺の如くに

上上士回 ㊁ 寛永通宝 中村吉

図 今の銭文(四)の如し

上上士回 ㊂ 寛永通宝 中村吉

図 今の銭文(四)の如し

上上吉 ㊂ 浜村源之助 市村座

[甲] 其ことばのやうに称たやうなそのやうなやうなやうな

乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川流太郎 井村社
乃九 多賀をや栄をや栄をや栄をや 井村社
川流太郎 井村社
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 岩井権次郎 河原崎
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども

乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども

乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども

乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども
上上吉 回 市川門之助 市村座
乃九 ゑひすこ川の子ども

狸乳御利生封本

文十一月十一日ノ

中村座

市村座

初雪物見松

市村座

大和錦吉野内裏

市村座

上上吉 回 市川男女蔵 市蔵

[左肩] 先ごろ新狂言の時、手ごろの役がらにて、[右肩] 市蔵改め

[右肩] 来る卯の冬もの狂言、[左肩] 大入繁昌いたすべく、

実意を以て勤めるゆえ、立役の位ぞろい、

[左肩] 皆様ご贔屓ねがい上げ奉ります。

上上吉 実悪 三桝 大吉

[右肩] 来る卯の冬狂言、[左肩] 三桝改め

[右肩] 実悪の位ぞろい、[左肩] 大入繁昌

[右肩] 仕るべく、[左肩] 精出し勤めます。

上上吉 実悪 嵐 三八 中村

[右肩] 来る卯の冬狂言、[左肩] 三八改め

[右肩] 実悪の位ぞろい、[左肩] 大入繁昌

[右肩] 仕るべく、[左肩] 精出し勤めます。

上上士 川 [illegible]

[illegible]

上上士 の 浜村東益 [illegible]

[illegible]

上上吉 園 市川友義 [illegible]

[illegible]

上上 [illegible]

上上 [illegible]

[illegible]

上ノ上 回 回 市川門 市川左門 市村座

上上 回 回 市川左門 市村座

乃又 幕開狂氏の口上あり初日より来のごとくの二段ぬき

乃又 狂言 行司 [illegible] 敵

乃又 門 [illegible] 市村座

上上三日 松 [illegible] 尾上松助 [illegible]

乃又 [illegible] 狂言 [illegible] 地

乃又 [illegible] 二段目 [illegible]

乃又 [illegible] 二段目 [illegible]

乃又 [illegible] 二段目 [illegible]

上上　東坂東敷之座　中村九
上上　荒川叶助　河原屋
上上　仙　中村助三郎　中村九
上上　東　坂東彦三郎　坂東彦三郎
上上　坂東三津五郎　坂東三津五郎
上上　坂田藤十郎　中村
図ごとに一番にやせ
上下ろうそくうりにて
乃ち二代目瀬川菊之丞
門生孫弟子の名を出し
▲助六の文句のごとく
▲所作事の内
▲長唄の文句にて
孫弟子の関係を記す
▲乃ち
上上　坂東三津五郎　河原屋
▲瀬川菊之丞形ち
上上吉　岩井粂三郎　中村座　河原屋
▲若女形ち
上上吉　岩井粂三郎　中村座　河原屋
▲若女形ち

上上吉

瀬川路之部　市村座

上上吉 瀬川源助 市村座

[囲]俳名 役者の名をでも未の字を添村
[囲]く 多数ござりて 二段目 所作事 花
のせりもて 大
[囲]さんくと 山下 万作 瀬川菊之丞 中村座
[囲]もとなりさそ 山下 武之助 中村座
[囲]ようござりまし

上上吉

[囲]社内なる 山下 万作 瀬川菊之丞 中村座
[囲]もとの 山下 武之助 中村座
[囲]ようござりまし

上上
上上
上上
上上

瀬川雛次郎 市村座
市川おのの 瀬川菊之丞
小佐川七蔵 門弟
尾上伊三郎 市村座
姉川富之助 市村座
[囲]ござる 瀬川菊之丞
瀬川雛次郎 市村座

こゝにてお役人そのほか◆市川幼年の村上姉八代目ならびに◆幼年の松本幸四郎の父八代目の松本
ゆうさの先祖伊達の尾姉さんこゝにてさがせ
◆尾上菊五郎父松助姉と浅の尾姉さんこゝにて
姉さんお初でござる◆姉川伝次郎父
大谷友右衛門の三吉◆園会姫お初の
先祖おさく五郎の頃の
白いはの同浄閑の元
上上吉回

松◆市村羽左衛門の三吉◆市村
[印]三重大吉◆幸四郎の先祖のおかり
うおかまいなしでござります
[印]別して◆初代坂東三津五郎
と[印]別してあいそうでござります
上吉◆三津五郎父三代目のひさ
ござの◆幸四郎の先祖のおかり
ござの善悪明白にして姫路の今村

なござります◆三津五郎父三代目のひさ
ござの◆幸四郎の先祖のおかり
[印]善悪明白にして姫路の今村
せの花道を◆三津五郎父三代目のひさ
助まいりまして◆幸四郎の先祖のおかり
此花道の◆初代坂東三津五郎
九郎の◆二代目尾上菊五郎
あだこ◆二代目尾上菊五郎
[印]三重大吉◆幸四郎の先祖のおかり
[印]別して◆初代坂東三津五郎
上吉◆三津五郎父三代目のひさ
ござの◆幸四郎の先祖のおかり
ござの善悪明白にして姫路の今村

◆役人そのほか◆市川幼年の村上姉八代目ならびに◆幼年の松本幸四郎の父八代目の松本
上上吉回 市川團十郎 市村羽左衛門
[印]おなじく市川家二代目の姉さんこゝにて
◆役人そのほか◆市川幼年の村上姉八代目ならびに◆幼年の松本幸四郎の父八代目の松本

上上吉 ◎ 表田勤治 本村

▲ 恵美酒 神山宝三郎 酒造業

上上吉 ◎ 中山常世 本村

▲ 菊水 小倉久次郎 酒造業

上上吉 ◎ 小倉久次郎 本村

▲一すゝくおもひやうしちりやうぶんちやうぎ　せやとじ

役者開業章直指箱　中葉亭傳作　全部弐冊　浪花書林　鶴

役者百人一首化粧鏡　八文舎自笑著　全部一冊　浪花書林　嶋

戯場一覧　八文舎自笑述　全部四冊

金毘羅御利生記　今村美樹著　全部壱冊　浪花書林

□□□
上上
ふるだるや
ふるだるや
門

千穂万葉染　八文舎自笑著

京都四条河原芝居

八文舎自笑

帝治

大坂堂ぞへ　**豊船軍談**　全部一冊

右は洛の四河四條の地名名さてくくまで紀一大坂伏見の間名所旧蹟紹介日その外紀州高野の名所古跡まで悉く記一ありのまゝをうつしとりたるものにて

絵本幸若舞　全部五冊

絵本敦盛紀聞　同　全部五冊

能論　秋月下白露著　全部三冊

右は書名の如く諸流のこゝろを